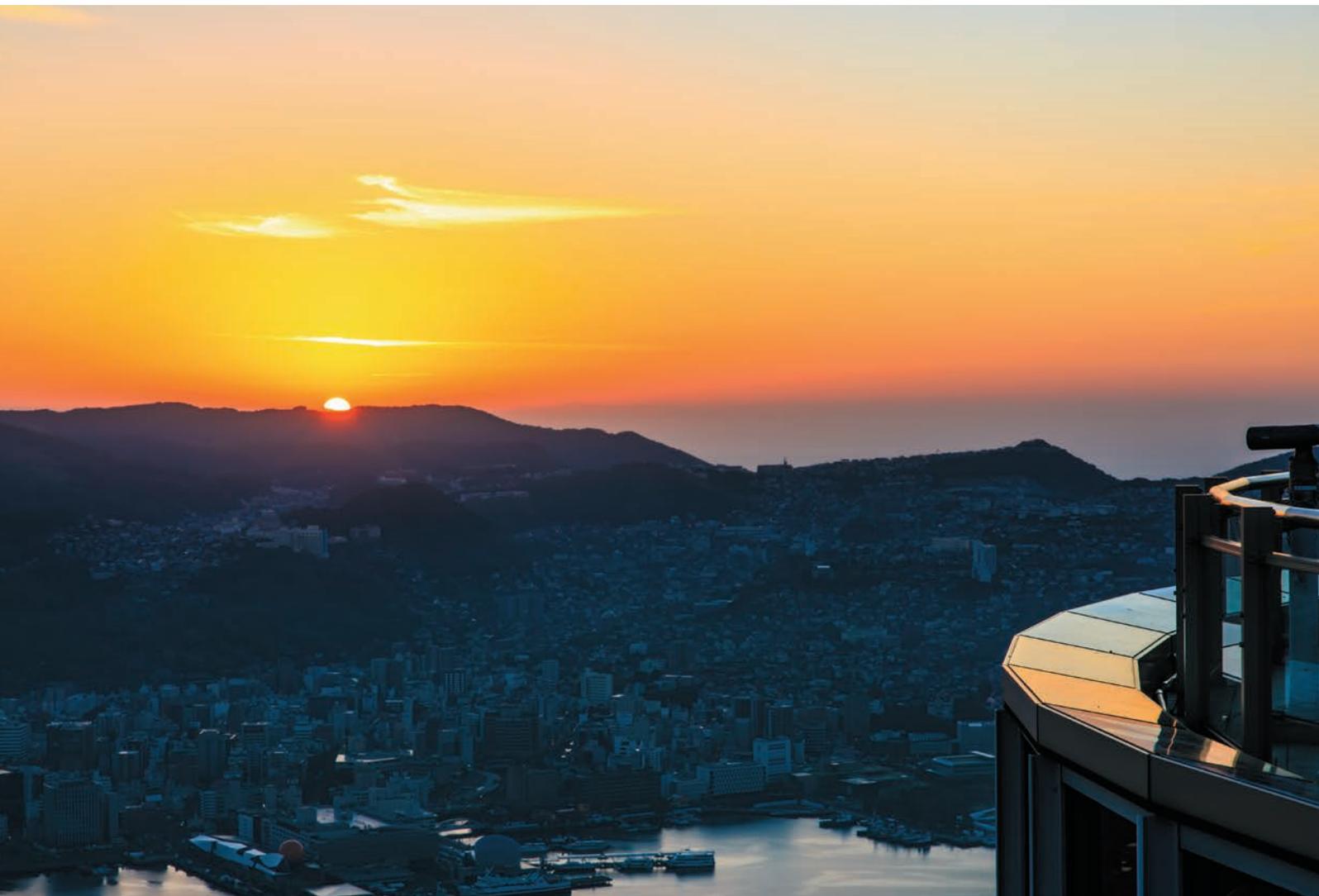


ホームページは
こちら!!



ひなまつ

地域の暮らしを
食と農業で豊かに



新年のご挨拶

ながさき農林業大賞表彰式

ことのうみいちご部会・(有)下木場農園

秋の叙勲 旭日単光章を授与

野口良徳さん

 **JA長崎せいひ**
Nagasaki Seihi Japan Agricultural Cooperatives

令和4年1月号 No.199

謹賀新年



代表理事組合長

山川重幸

新年のご挨拶

組合員、利用者の皆様あけましておめでとうございます。

清々しい新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

又日頃からJAを愛しご利用頂きまして衷心より感謝申

し上げます。本年も役職員一同、農家組合員、利用者の皆様

方の営農と暮らしを守るため懸命に努力してまいりますので

尚一層のご協力を賜りますようお願い致します。

新年あけまして

おめでとうございます

昨年は当組合の運営及び事業活動に対し、格別のご支援・ご協力を賜りありがとうございます。今年も変わらぬご厚情をお願い申し上げます。

2022年 元旦

代表理事組合長 山川重幸

代表理事専務 中川一範

常務理事 田中八夫

理事 井川義英

理事 太田尚臣

常勤役員との対話会



11月25日に、本店で「令和3年度女性部・青年組織と常勤役員との対話会」を開き、活発な意見交換が行われました。

青年組織から出された主な意見と主な回答

1 青年組織の盟友数が減少しており活動を縮小している現状だが、JAとして後継者問題・新規就農を含みどのように考えているかお聞きしたい。また早急に手を打ってほしい。



管内農業者の現状として、所得が安定している品目に関しては後継者が育っているが、全体的には高齢化が進行し、後継者・担い手不足となっている。管内は中山間地域で生産基盤が脆弱であるため、労働環境を含め、農地の基盤整備を第一に考え取り組んでいるが、他

地区に比べ長崎市内の取組みが遅れており、行政を含め早期に取組みたい。また、担い手支援センターでの新規就農研修受入や施設リース事業への取組みで就農し易い環境づくりに努めている。今後は、果樹での新規就農の受入れ体制の構築に取組みたい。

2 直売所がない支店の生産者対策としてどの直売所でも出せるようにできないか。

現状では店舗毎の出荷者組織での規約や補助事業での縛りにより、他地区からの持ち込みに制限がある。出荷者組織協議会において、規約の統一を提案しており、自由に出荷できる体制づくりを検討したい。

3 近隣店舗との価格、主に量販店との農業資材価格差について対策はあるのか。またネットの価格が安い場合、安い価格に合わせて値引きは可能か。

競合店舗の価格調査については年に数回実施しており、農薬については価格差がある場合は仕入先とも協議し、都度対策を打っている。現状の売価については一律値入で設定しているが、今後は特別価格の設定についても検討したいが、全ての品目の価格を下げるのは現状の経営状況では厳しいと考える。また、肥料については、含有成分は表示で解るが、配合品目については中身が違っており、JAとしては価格よりも品質で提案していきたい。

4 価格を下げるために本店一括のネット販売を行えないか。各店舗の作業量も膨大になっている。

現状では経済事業のシステム化が遅れているのが実態であり、購買品のネット販売の取組みはまだ考えていない。また、当JAは管内が広範囲であるため、本店一括仕入れでもそこからの物流コストが掛り価格の引下げには問題がある。今後、受発注システムやネット販売についても継続検討したい。

5 農家の減少が著しく春日地区の基盤整備を早

急に行ってもらわないと日吉の農業が終わるので早急にやってもらいたい。

春日地区の基盤整備は傾斜や規模の問題で事業への取組みが厳しい状況にある。今後、補助率は下がるが小規模でもできる事業の補助率改善に向け行政と協議を進めていく。

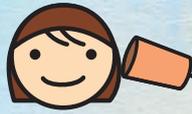
6 生産物の販売単価で手数料は上昇しているが、生産物の販売単価は向上していないので収益の向上及び販売販路拡大に力をいれてもらいたい。

JAの委託販売については、ここ数年を見ると販売単価は多数の品目で上がってきているが、係るコストの上昇が農家経営を圧迫していると考えられる。今後も高単価販売に努めたい。また、販路については市場駐在を中心に確保できていると考えているので、今以上の取扱いがあっても販路は確保できる。また、ネット販売についても取引は拡大しており、取引先を伸ばすこともできると考える。

7 基盤整備でできたみかんの売り方は決まっているのか。

現在の選果システムでは、基盤整備地できたみかんだけを別で販売することは想定していない。現在の取引先だけでも数量が不足しており、生産が拡大しても販路充分に用意できる。

8 基盤整備に作付けする品種をJAから指示してほしい。



女性部・青年組織と

J A から戦略品目を提案していきたい。

9 青年組織協議会に属する各支部・会員の特典として各種ローン申し込みの際貸付金利の引き下げを検討してほしい。また肥料・農薬購入の際にも予約価格と別に青年組織会価格を作りたい。

組合員の平等性を考慮すると青年組織部員に対する金利の設定や価格設定は厳しいと考える。青年組織に対しては別の面からのサポートを検討したい。

10 コロナ禍にてできるかわからないが、この先10年以上一緒に関わっていく事になると思うので若い同世代のJ A 職員と意見交換会を行ってほしい。

以前もボーリング大会など行ったが、今後意見交換会の場を事務局と企画していきたい。

女性部から出された主な意見と主な回答

1 ファーマーズマーケット計画の現状が知りたい。

久留里に建設を計画していたが、補助事業や各直売所との兼ね合いを検討している上で計画は見合わせている状況である。また時津町が中山間地域ではない



め、国や県の補助事業の認可が困難であること、まずは、既存の直売所10店舗の売り上げを上げていこうと考えている。久留里は広い面積があるので、総合的な有効活用を考えていきたい。J A 単体でできない場合は、例えば全農と組んで運営するなどいろいろと検討していきたい。

2 北部J A 祭で使用する調理場に冷蔵庫がなく保健所より指導を受けている。また施設内に危険な所もあるので検討していただきたい。

冷蔵庫については衛生面から前向きに検討してまいります。また、施設の改修については現地確認を行います。

3 将来の経営者育成という観点から女性部理事の人数を減らし青年組織協議会から理事を選出できないか。また、青年組織の意見も聞きたい。

国または県の指導がある前に自己改革にて、当J A は女性理事を4名選出している。また、男女共同参画やJ A 運営に女性の声を反映させるため、理事総数に対する女性理事数の登用基準が示されており、現状減らすことは困難である。青年組織等からの役員選出については理事定数の事もあるので、今後検討していきたい。

青年組織・青年組織協議会の活動として対話会などの場に出て発表し、リーダーシップを学ぶと捉えている。2、3年後までには活動も組織もメンバーも大きくなり理事に挙げてもらえればと考えている。

4 女性部組織は活動範囲が広い為、女性部事務局の要員体制を検討していただきたい。

女性部会員も減少傾向であるが、魅力ある組織活動の体制づくりにより活性化を図り会員増加に努め総合的に検討してまいります。

5 今まで女性部会員増加に尽力してきたが中々増えない。J A として実行組合長の家族や直売所出荷者への推進を協力してほしい。

活動の内容を魅力的なものにするとともに、直売所出荷者等にも加入促進を図りたい。



対話会の様子

地域への感謝を込めて!

JA 長崎せいひは11月20日に、地域への感謝の気持ちを込めて、全職員で一齐に地域の清掃活動を行いました。

社会に役立つ活動に主体的に取り組む職員、JAと地域の共生を支える職員を育てることを目的とし、地域に根差したJAを目指します。各支店がそれぞれの管轄内の道路や公園、海岸のゴミ拾い、雑草の除去等の清掃活動をしました。清掃時には全職員が「地域に感謝」と表示するビブスを着用。通りがかる地域住民から「ありがとう」と声がかかる場面もありました。



茂木支店



新大工支店



滑石支店



琴海支店



西浦上支店



時津支店



三重支店



西彼支店



三和支店



東長崎支店



長与支店



長崎中央支店



喜々津支店



西海支店



大瀬戸支店

令和3年度 ながさき農林業大賞表彰式

長崎県知事賞 産地集団部門 ことのうみいちご部会

長崎県知事賞 果樹部門 有限会社 下木場農園

代表 山口浩司さん
所属団体 長崎西彼農協ことのうみ柑橘部会

11月13日にサンプリエール長崎で「ながさき農林業大賞」の表彰式が開催され、長崎県知事賞の産地集団部門にことのうみいちご部会、長崎県知事賞の果樹部門に有限会社下木場農園（代表 山口浩司）さんが表彰されました。



表彰式にて、ことのうみいちご部会 平利樹部会長

平成15年に設立されたことのうみいちご部会は、部会員15名で3・28畝栽培しています。目標単収2万パック（50,400キロ）達成に向け、日頃の情報交換や意識統を進め、栽培技術の徹底を図っています。環境制御や多収品種「ゆめのか」等の新技術・

新品種を導入することで、平成27年以降、県いちご部会で毎年1位の単収を実現。平均単収全国3位となった県いちご部会を牽引しています。
担い手の確保・支援にも力を入れており、JAのハウスリース事業と担い手支援センターとの連携を積極的に進め、この5年間で新規就農者を5名確保するなどの成果を出しています。



表彰式にて、(有)下木場農園 代表 山口浩司さん

(有)下木場農園は、温州みかん458号、中晩柑125号を栽培しています。スピードスプレイヤーやハンマーナイフモアなどの機械の導入や、園内道、モノレールを整備するなど省力化に取り組んでいます。また、樹型をコンパクトにするなど、作業の効率化や需要が高い品種への改植も積極的に進めています。

この他、巻き上げ式マルチやドリップ灌水を県内でいち早く導入し、干ばつ時や収穫後の樹勢回復に活用することで、気象の影響を受けにくい高品質果生産に取り組み、急傾斜地でも収益性が高い柑橘経営を実現しています。

秋の叙勲 旭日单光章を授与

野口 良徳さん (76)



長崎西彼農業協同組合元 代表理事組合長の野口良徳さんが、農業振興の貢献に対し、秋の叙勲「旭日单光章」を授与されました。

昭和41年4月 農業に従事

【経歴】

平成17年4月～平成24年6月 長崎西彼農業協同組合 代表理事専務
平成24年6月～平成30年6月 長崎西彼農業協同組合 代表理事組合長

【野口良徳さんからのコメント】

旭日单光章の叙勲の栄に浴することができましたことを、組合員の皆様にまずはお礼申し上げます。

今回の叙勲は、私が組合員の皆様と共に農協運動を推し進めて参った事への評価と考え、ひとえに当JA組合員の団結力の賜物であります。

組合員の皆様の生活向上を図ることで広く地域農業振興に繋がりたい思いを皆様と共に推し進めて参りましたが、今後も同様に、一組合員として農協運動の拡大に協力して参りたいと存じます。誠にありがとうございました

長崎税務署より 感謝状授与

J A長崎せいひの青色申告会が利用したe-tax（国税電子申告納税システム）の普及率が評価されたことに対し、11月15日長崎税務署井上署長より感謝状が手渡されました。

今回の取り組みは、青色申告会において、所得税確定申告の手続きの簡素化を目的とし、会員と当JA担当者との連携により実現させたものです。

e-taxは、自宅や会社等からインターネットを利用して国税庁へ申告、申請、届出等ができるシステムで、平成18年から国税庁が普及拡大を推進しており、当JAにおいては昨年度に約1,700件の実績を上げました。



感謝状が授与されました

定期的な予防散布の徹底 大西海ブロッコリー部会

北部宮農経済センターで11月19日、大西海ブロッコリー出荷協議会を開催し、生産者約30人が出席しました。

今年には作付面積を拡大したため、出荷数量が昨年より多く見込まれます。協議会では、取扱要領について説明があり、定期的な予防散布の徹底や適期収穫の励行、また品質保持として品質の劣化を防ぐため、収穫後はカバー等を使用し品温上昇を防ぎ速やかに集荷場へ持ち込み、水をかけ予冷庫へ入庫し、運搬の際は品温上昇を防ぐた



出荷規格を確認する生産者ら



選果されるブロッコリー

めにテクミラー等を使用することを呼び掛けました。販売対策は、委託販売申込及び目揃い基準の徹底として、委託販売申込による計画的な販売及び、目揃い基準を徹底し、全量共選を行い品質の統一を図り、産地として品質の良いブロッコリーの出荷に努めます。また、情報伝達として、出荷市場における競合産地動向の情報把握に努め、生産者への情報伝達を図ります。さらに食の安全を徹底するため、防除日誌を記帳し、農薬使用基準の厳守による安心・安全なブロッコリーの生産を行っていきます。

森浩三部会長は「今後の病害虫対策を徹底し、有利販売につなげるようしっかりと協議したい」と意気込みを語りました。

本格出荷へ意識統一 大西海いちご出荷協議会

J A長崎せいひ北部宮農経済センターで11月16日、大西海いちご部会出荷協議会が開かれました。部会員をはじめ県央振興局、JA関係者など約50人が出席し、出荷計画や販売対策などを協議。今後の管理の指導を受け、出荷規格を確認しました。本年産の作付面積は、8・2haで前年比の104割と増加。11月下旬から12月上旬にかけて本格出荷する見込みです。梅雨入りは早かったものの6月から7月にかけての降雨が少なく、炭そ病の発生も少なかったため定植苗が確保できました。今後も現地検討会等を通して、部会員の意識の統一を図っていきます。

7月に同部会の部会長に就任した大場克成さんは「これから長丁場になるが、身体に気をつけて生産に励んでいただきたい」と話しました。同協議会では、「施設栽培における環境制御技術について」というテーマで長崎県農政課の講師のもとに研修会を行い、環境制御技術の栽培管理上のポイントについての知識を深めました。



あいさつをする
大場部会長

地元産「食」が大集合 ながさき実り・恵みの感謝祭

行政や地元企業、JA長崎せいひなどでつくる「ながさき実り・恵みの感謝祭長崎市実行委員会」は、11月27日と28日の2日間、おくんち広場（長崎市元船町）でながさき実り・恵みの感謝祭を開きました。長崎市が誇る農産物や水産物がずらりと並び、多くの来場客で賑わいました。

バラエティ豊かな長崎市の「食」をPRしようと開き、数多くの団体が出店。「長崎和牛・出島ばらいろ」の特価販売をはじめ、新鮮な農産物や水産物、多様な加工品を販売しました。



「長崎和牛・出島ばらいろ」を購入する来場客



「ゆうこう」や「ド・ロさまそうめん」など
地元特産物を販売

同JAからは直売所「道の駅夕陽が丘そとめ」と「びわっちファーム太陽の郷」が出店しました。「長崎和牛・出島ばらいろ」を購入した来場客は「家族と一緒に美味しくいただきたい」と話しました。



競技を通して絆を深める 多良見杯グラウンドゴルフ大会

JA長崎せいひ喜々津支店は11月18日、諫早市多良見町の喜々津なごみの里運動公園でグラウンドゴルフ大会を開きました。約50人が出場し、黒木恵子さんが優勝、2位に松永チエノさん、3位に川崎由美子さんが入賞しました。2位の松永チエノさんは、90歳で現役の腕前を披露し、会場を驚かせました。

同大会はグラウンドゴルフを通じて会員相互の親睦と健康増進を図り、仲間づくりを促進するために行われています。当日は晴天にも恵まれ、参加者らは元気にプレーして日ごろの練習の成果を発揮しました。



入賞した皆さん

「地上」を使った学習活動 JA長崎せいひ青年組織協議会

JA長崎せいひ青年組織協議会では、昨年度から家の光三誌のひとつである「地上」を活用した勉強会を行っています。青年組織のコロナ禍で思うように活動ができない中、会議に併せて「地上」を使った学習活動を実施しています。

昨年度から「農政」をテーマに会員たちで意見を出し合いました。

三浦孝路会長は「今まで『地上』を含め、資料などを使って話し合う機会はありませんでした。組織として活動していくうえで、また、営農を続けていくうえで、農政への関心を高めることが大切だと考えテーマを設定した」と話しました。盟友の農政への関心が高まり、今後は状況に応じて地元選出議員を訪ねて意見交換をしたり、要望したりする活動も行っていく予定です。



「地上」を使った学習活動の様子

「地上」
2021年12月号の97ページに
掲載されました！

女性部活動



SDGsと女性部



SDGs17の目標達成に向けて

JA長崎せいひ女性部でも、SDGsを意識して活動を進めております。

班長研修 大西海ブロック



大西海ブロックは11月12日、班長研修でリニューアルオープンした平戸城や田平天主堂、平戸瀬戸市場などの視察を行いました。

料理講習会 琴海支部、茂木支部



琴海支部は11月5日に茂木支部は11月10日にエークックさん指導のもと料理講習会を行いました。エコープマーク商品を使った料理教室で、山菜おこわや白身魚の南蛮漬け、みょうがの酢漬けなどを作りました。

じゃがいも収穫 フレッシュミズたんぼぼ会



フレッシュミズたんぼぼ会は11月27日、フレミズ農園でじゃがいもや里いもなどの収穫を行いました。順調に生育したじゃがいもは「ニシユタカ」という品種を使用し、約150kg収穫しました。

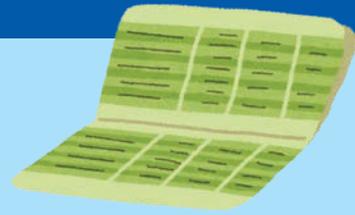
こんにゃく作り 西浦上支部



西浦上支部は11月6日、こんにゃく作りを行いました。酢味噌に付けたり、青のりや柚子を練りこんだこんにゃくは、さしみこんにゃくとして食べるのがおススメのようです。

金融共済部からのお知らせ

貯金通帳へのカナコメント入力サービスの終了について



当組合では、これまでお客様のご依頼にもとづいて、普通貯金の入金・払戻伝票の「備考」欄にご記入いただいたカナコメント文言を貯金通帳へ表示させておりましたが、「お客様の待ち時間の短縮」と「窓口事務の効率化」等を目的に、誠に勝手ながら本取扱いを終了させていただきます。

本取扱いの終了により、窓口事務の効率化・迅速化を図り、お客様の待ち時間の短縮に努めるとともに一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 終了する取り扱い内容

普通貯金の入金・払戻伝票の「備考」欄にご記入いただいたカナコメント文言の貯金通帳への表示。

※なお、給与・年金振込や公共料金等の口座振替におけるカナコメント文言は、引き続き通帳へ表示いたします。

2. 本取扱いの終了年月日

令和4年3月31日をもって、全店舗で取扱いを終了させていただきます。

年末年始の営業時間のお知らせ

12月28日(火) 12月29日(水) 12月30日(木) 12月31日(金) 1月1日(土) 1月2日(日) 1月3日(月) 1月4日(火) 1月5日(水)

直売所	グリーンセンター	通常営業		8:30~12:00	休業		※1/6~通常営業		
	太陽の郷	8:30~18:00	8:30~15:00	休業		9:00~17:00			
	夕陽が丘そとめ	9:00~18:00		9:00~14:00	休業		9:00~18:00		
	レストラン ラ・メール	11:00~15:00		11:00~14:00	休業		9:00~15:00		
	じげもん長与	8:00~18:00	8:00~17:00	休業		通常営業			
	ふれあい市時津	通常営業		8:00~15:00		休業		通常営業	
	ふれあい市日並	通常営業				休業		通常営業	
	ふれあい市東長崎	通常営業		8:00~12:00	休業		通常営業		
	ふれあい市新大工	通常営業		8:00~12:00	休業		通常営業		
	ふれあい市大浦	通常営業		9:00~12:00	休業		通常営業		
ふれあい市住吉	通常営業		9:00~12:00	休業		通常営業			
Aコープ	横瀬店	通常営業		9:30~15:00	休業		9:30~17:00	通常営業	
	中浦店	通常営業		9:30~15:00	休業		9:30~17:00	通常営業	
	多良店	通常営業		9:30~15:00	休業		9:30~17:00	通常営業	
	雪浦店	通常営業		9:30~15:00	休業		9:30~17:00	通常営業	
葬祭センター	年中無休24時間承ります								
	【斎場の案内】	中央葬祭センター ☎ 095-881-2400	■さくら会館時津 ☎ 095-881-2400	■さくら会館長与 ☎ 095-840-5224	■さくら会館三重 ☎ 095-840-1000	■さくら会館茂木 ☎ 095-836-3366			
		西彼葬祭センター ☎ 0959-28-1313	■さくら会館西彼本館 ■さくら会館西彼やすらぎホール ☎ 0959-28-0085	■さくら会館大崎本館・別館 ☎ 0959-34-5544					
購買窓口(資材センター)	窓口に掲載します								
横瀬給油所	7:30~18:00	7:30~17:00	休業		通常営業				
自動車整備センター	通常営業		休業		通常営業				
農機センター	北部農機センター	通常営業		休業		通常営業			
	南部農機センター(久留里)	通常営業		休業		通常営業			
	南部農機センター(茂木)	通常営業		休業		通常営業			
ガスセンター	北部ガスセンター	通常営業		休業		通常営業			
	中部ガスセンター	通常営業		休業		通常営業			
	東南部ガスセンター	通常営業		休業		通常営業			
※休業日においては、緊急時のみ対応します									
金融店舗	金融窓口	通常営業		休業		通常営業			
	ATM※			通常営業					
	ローンセンター	通常営業	休業	通常営業	休業		通常営業	休業	
	移動金融店舗	通常営業		休業		通常営業			
※JA会館ATMは12/31から1/3まで休業									
共済店舗	共済窓口	通常営業		休業		通常営業			
	事故処理センター※	通常営業		休業		通常営業			
※事故処理センターの休業日においてはフリーダイヤル(0120-258-931)で対応します									

果 樹 (総合)



北部宮農経済センター 宮農課(多以良駐在)
坂口 翔大



柑橘

1月以降の果樹管理について

温州ミカンの収穫作業もほぼ終了し中晩柑類の収穫も品種によっては、始まっているかと思えます。温州同様果実の取り扱いには十分注意してください。又、本年産に向けての生産管理も始まっています。基本的な適正管理に従事しましょう。

温州みかん

●樹勢回復

- 1月末までにチッ素主体の葉面散布を最低3回以上行いましょう。
- 尿素または果樹用液肥(青)の500倍

●石灰資材の施用

柑橘園の土壌pHの適正値は5.5～6.5とされますが、管内の柑橘園は土壌pHが5.5未満の酸性傾向の園が多くみられます。酸性に大きく傾くと微量要素の吸収が悪くなり、根から肥料分の吸収効率も悪くなります。その為、石灰資材の投入を行い適正な土壌環境へ整えましょう。

- 10a当たり苦土セルカ2号又は苦土石灰 100～200kg
- 完熟堆肥 10a当たり 1～2t

●収穫後の予措

予措は、果実に乾燥を与えることで、果実の呼吸を抑えて貯蔵性を向上させることにあります。予措程度はゆっくり時間をかけて(1か月以内の短期貯蔵の場合)3～5%程度の減量を目安に行ってください。(通気性の良い場所で行うが、急激な予措をかけた場合は果皮障害【コハン症】が発生する恐れがあるので注意する)

●貯蔵管理

温州ミカンの貯蔵を行う場合は、貯蔵庫内の湿度85%が適しています。

※貯蔵庫内の温度や湿度が高すぎると腐敗果の発生率が高くなり、低すぎるとしなびの原因になりますので、外気温や天候の変化に注意しながら行ってください。

●病害虫防除

温州みかん

対象病害虫	使用薬剤	その他注意事項
ハダニ・カイガラムシ類	マシン油(95%) 40倍	・ハダニ多発園では、アタックオイル60倍を散布する。

中晩柑

対象病害虫	使用薬剤	その他注意事項
へた落ち防止	マデックEW 3,000倍	収穫予定10～20日前までに散布
腐敗防止剤	ベンレート(水) 4,000倍 ベフラン(液) 2,000倍 ロイヤルシリカ 800倍 アピオン-E 1,000倍	混用順 ①アピオン-E→②ロイヤルシリカ→③ベンレート(水)→④ベフラン(液)25
ハダニ・カイガラムシ類	マシン油(95%) 40倍	・ハダニ重点防除園では、アタックオイル60倍を散布する。収穫前には散布しない。

●収穫

中晩柑については、今後の収穫が始まる品種、園もあるかと思えます。温州と同様に中晩柑でも分割収穫を行い、品質を揃えるように管理します。品種によっては果皮が弱かったり、特徴のある果形のものは痛みやすい場合があるので、取扱いに気を付けてください。

露地びわ

●寒害対策

- 着房の少ない樹や寒害を受けやすい園では摘房・摘蕾を軽めに行いましょう。尚、副梢に花房がある場合があるので、取扱いに気を付けてください。
- 防風樹で囲まれた園では冷気が停滞しないよう、防風樹の刈込を行うなど冷気が停滞しないようにしましょう。

●病害虫防除

- 開花終期～落弁期にかけて、灰斑病防除のために、スコア(顆水)4,000倍を散布してください。

※詳しくは最寄りの支店の宮農指導員へお問い合わせください。

野菜

北部営農経済センター 営農課 (西彼駐在)
倉本 敬介

春ブロッコリー栽培について



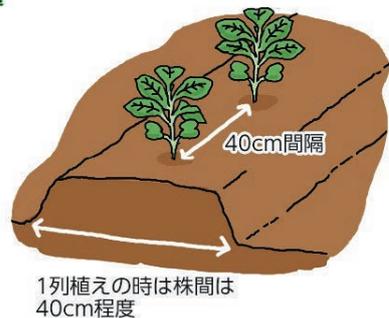
○定植準備・定植

- ・定植の2週間以上前に堆肥、苦土石灰を施用し、土に馴染ませ、1週間前に元肥を施用します。
- ・定植は株間を40～50cmとして、深植えにならないよう株元が少し高くなるくらいに植えつけてください。

施肥基準(例)として

元肥の施用	施用量(10a)
堆肥	2,000kg/10a
セルカ	100kg/10a
BM苦土重焼燐	20kg/10a
例1:野菜特号	160kg/10a
例2:グリーン400	100kg/10a

●定植



○かん水

活着を促進させるため、かん水を必要に応じて行ってください。
なお、かん水は日中の温暖な時間帯に行うようにします。

○追肥・土寄せ

よい花蕾を取るには大きく充実した株にすることが重要です。生育状態を見ながら、追肥を行いましょう。

- ・追肥の目安として
(施用量) 追肥名人を20kg/10a
 - 1回目 定植後15～20日頃(中耕、土寄せを兼ねて行います)
 - 2回目 定植後35～40日頃(1回目追肥20日後)
 - 3回目 頂花蕾が見え始めた頃(葉を痛めないようにします)

※定植後20日間隔位で追肥を行いますが、生育旺盛な圃場では1～2回目までの追肥。

※中耕、土寄せは倒伏防止と肥効を良くするために行いますが、生育後半は葉が大きくなり根が張っているので行わないようにしましょう。

○収穫

- ・花蕾の直径12～13cmを目安に、気温が低い午前中に収穫を行いましょう。
- ・収穫が遅れると花蕾が乱れやすくなり、品質を落とす要因になります。
特に春ブロッコリーは、温暖になると収穫適期が短くなるので採り遅れには十分注意しましょう。
- ・雨天及び露がひどい時には傷みや軟腐病等発生しやすいので収穫は避けましょう。

営農経済部からのお知らせ



来場者
プレゼント
welcome

各メーカーのドローンや
農業機械が大集合!

見て・触れて・納得!

令和3年度 JA 統一農業機械

展示会

令和4年 1.19 水 ▶ 1.20 木

9:30 ~ 15:30

諫早市永昌町(旧ハローハウス裏駐車場)

掘り出し物に出会える
中古農機
展示即売会

最新技術がいっぱい!
実演展示開催
スマート農業



共同購入トラクター



AIやテクノロジーを駆使した
『農業の工業化』の時代がやって来る!

ご来場を予定している皆様へ

新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願い致します。
今後、新型コロナウイルス感染状況によっては、**展示会の中止または内容が変更になる場合がございます。**
開催の状況につきましては「JA全農ながさき農業機械課情報サイト」(左記QRコードよりアクセス)をご覧ください。



長崎県JAグループ

※ 1月20日(木)は、送迎バスを運行予定です。詳しくは支店までおたずねください。

共同購入トラクター

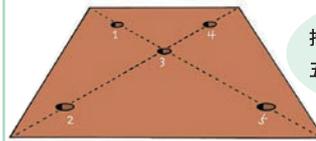


土壌分析コーナー設置

あなたの水田・畑の土の健康診断の実施ができます。展示会当日に下記のイラストのように採取した土を合計で200gお持ちください。

※PH・ECはその場で計測します。

※分析(診断)結果は後日説明に伺います。



持ち込む土は中央と対角線の五か所から採取してください。



土壌採取



土壌乾燥



ふるいかけ

スマート農業

スマート農業を取り入れるメリットとしては「農作業の効率化」「作業負担への軽減」「作業の見える化」等が上げられており、従来の農業で課題となっている農作業の全体像が見えにくい、勤や経験に頼っていたスキルやノウハウをシステムとして継承することが可能になります。また、業務が改善され、効率化・省力化することで、収益アップにも貢献することが期待されています。

<< ドローン展示 >>

肥料や農薬をピンポイント散布、作物の生育状況や病虫害のセンシングなど、様々な技術が開発されているドローン。また小回りが利くことで、中山間地域や傾斜地など平地に比べ農業に不利な場所での作業効率性を高めることも期待されています。そんな人気のドローン展示スペースが登場。各メーカーのドローンが一同に展示される機会をお見逃しなく！



有人監視型ロボットトラクタ1台による作業やオペレータが運転するトラクタと有人監視型ロボットトラクタによる2台の同時作業で省力化・生産性の向上を実現できる。

ISEKI ROBOT TRACTOR

乾粒 250～300グラムで播種することで大幅な省力化、低コスト化と労力を軽減する。播種や苗運びにかかる時間の短縮や人件費の削減、重労働による身体的負担を軽減する。

YANMAR
YR6DA・YR8D



あなたの農作業、安全ですか？

農作業安全コーナーで、あなたの農作業の安全対策を再確認しましょう！
農作業時、以下のような事故が多数報告されています。



トラクターによる事故

トラクターが転倒・転落し、投げ出されて機体の下敷きになった。



耕耘機・草刈り機による事故

耕耘機をバックさせ、機と機体の間に挟まれた。草刈り中、足を滑らせて草刈り機で足を切った。



高所で作業中の事故

脚立に登って作業していたところ、転落してしまい頭を打った。



機械への巻き込まれ事故

コンバインで手こぎ作業を行っていたところ、手が巻き込まれた。

STOP 農作業事故

購入者限定
抽選会開催

豪華賞品を当てよう

感染予防対策のご協力をお願いします。



マスクの着用



手指の消毒

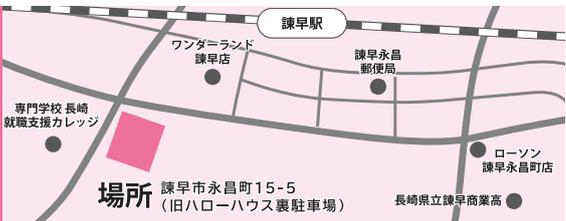


検温



距離をあける

MAPS



理事会報告

令和3年度 第10回定例理事会 令和3年11月26日

■監査報告

1 令和3年度期中監事監査結果について

■付議事項

第1号議案 令和3年度行政庁検査指摘事項に対する改善状況の報告に関する件 ※可決承認された。

第2号議案 営農・経済事業の成長・効率化プログラムの実践に関する件 ※可決承認された。

■報告事項

1 不祥事再発防止策取り組み状況報告(令和3年10月)

2 子会社の四半期決算状況報告について

3 第6次中期経営計画の策定について

4 長与支店新築工事における業者選定方法について

5 農業政策に関する重点要請について

6 令和3年10月末事業実績報告について

わたしたちのSDGs

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



“持続可能な開発に向けて実施 手段を強化し、グローバル・パー トナーシップを活性化する”

【各協同組合の実践例】

- 「協同組合」というシステム自体による
パートナーシップの構築
- 国内外における協同組合間の連携
- 国内における自治体、労働組
合、NGO、NPO 等との連携
- 農商工を中心とした企業との
連携
- 大学等高等教育機関との連携



【JA 長崎せいひ女性部の実践例】

- 食農教育活動



【ひなた】12月号の訂正とお詫び

【ひなた】12月号において、間違った表記がございました。つきましては、下記のように訂正させていただくとともに、関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

【ひなた】12月号 8ページ 小中学生書道コンクール <入賞者名簿>
(誤) (正)
条幅の部 佳作 水邑 朱里 → 木邑 朱里

住所不明組合員の脱退手続公告

当組合は住所不明組合員の脱退に関する手続きを実施することと致しました。

【対象組合員】

当組合では、転居等で所在確認ができなくなっている住所不明の組合員がいらっしゃいます。組合員の適正な管理のために、ご連絡がない場合には脱退手続きを取らせていただきます。

【公示期間】

令和3年12月10日～令和4年1月14日

【対象組合員の問い合わせ】

上記期間、長崎西彼農業協同組合の各支店で住所不明組合員の確認ができます。対象者の問い合わせは当該組合員及び組合員と同一生計を営む家族のみが可能です。住所確認がとれた方については、脱退者から除外させていただきます。

【公示期間後の処理】

本公示期間終了後、所在が確認できなかった組合員については、「法定脱退者」と致します。

【脱退処理後の対応】

法定脱退処理後であっても、当該組合員から申し出があれば、出資金は令和4年3月末日の残高で返還致します。

【問い合わせ窓口】

長崎西彼農業協同組合 各支店

長崎県長崎市興善町6-7
長崎西彼農業協同組合
代表理事組合長 山川 重幸



編集後記

表紙は、稲佐山展望台から見える日の出です。昨年を振り返り、最も印象に残っている「大中尾棚田火祭り」は、心落ち着いた時間を過ごせ、来年も楽しみにしているイベントのひとつです。主催である大中尾棚田保全組合は「棚田オーナー制度」や「グリーンツーリズム」などの取り組みを通して、地域外にも大中尾棚田の魅力を発信し、棚田を守っていくため活動をしています。11月10日には組合の皆様へ棚田で収穫した新米を贈呈いただきました。ありがとうございました。



俳句

涼しさや嬰は手足で御挨拶
山名平司郎

伐採の檜山片肌寒かろふ
上野 沙知

株分けて時鳥草増やさむと
高尾ひさの

炊き立ての飯に菜漬や酒の後
本田 常子

天の川どれかと誰かが聞く夕べ
波辺 美佳

水澄むや紅き斑のある銀の鯉
植村 京子

短歌

農家なら
こんな呼び方しないはず
「耕作放棄地」悲しいひびき
増田あや子

唐国の
稚児の遊べる食器たち
安息の時をもたらしくれる
高尾ひさの

新米を
送りくれたる友の顔想いで
今日の夕餉をいただく
笹田 千エ

ひなた

1

令和3年12月17日発行

発行 / 長崎西彼農業協同組合 総務部
〒850-0032 長崎市興善町6番7号
TEL 095-825-5600 FAX 095-825-5611
ホームページ <https://ja-nagasakiiseihi.or.jp>
印刷 / 南正文社印刷所